

東京大学校友会 2023 活動報告

東京大学校友会は2004年10月に発足し、今年で20周年を迎える全学同窓組織です。秋の一日、卒業生をキャンパスに迎えるホームカミングデイ(大学との共催)は最大のイベントですが、近年では在学生を含む全世代の同期学年会の形成推進や、在学生向けの就活支援、特別行事の開催に注力するなど、さまざまな活動を通して母校を支援しています。

ソウル大学校総同窓会との親善交流会開催

東京大学校友会事務局長 神澤俊介

2023年11月10日夕刻、本郷キャンパス山上会館に於いてソウル大学校(略称SNU)の全学同窓会であるソウル大学校総同窓会(同SNUAA)と東京大学校友会との第3回親善交流会が開催されました。これは、2015年の本郷キャンパスに於ける第1回、18年の韓国ソウル市SNUキャンパスに於ける第2回に続くもので、コロナ禍のため当初計画比2年遅れの開催となりました。

今回の交流会では、双方の会長、総長の4名が揃って出席し、ユン・ドンミン駐日韓国大使も来賓として臨席されました。前半は、藤井輝夫東大総長及びユ・ホンリムSNU総長がそれぞれ「両大学の関係」、「韓日両国の次世代のために」を主題としたミニ講演を行いました。後半は、ユン大使の乾杯発声の後、当方役員・幹事・個人代議員、大学関係者等27名、来賓を含む先方31名併せて58名が会食交流し、閉会前に本学応援部員が両校へエールを送りました。

なお、当日は、交流会に先立って宗岡正二東大校友会会長、キム・ジョンソプSNUAA会長、藤井東大総長、ユSNU総長以下15名が、安田講堂会議室に於いて懇談しました。席上、本学の城山英明大学院公共政策学連携研究部教授より、両校の戦略的パートナーシップの現状説明がありました。出席者一同、今後も親善交流会を継続開催することで意見一致しました。

今回の親善交流会は、会則第4条第4項「他の大学の全学同窓団体等との交流」に該当する事業として、その経費は、当方出席者の寄付金も加えた東京大学校友会支援基金の資金で賄われました。同基金の資金は主に、在学生支援や国際交流等に活用されており、一方、校友会会費

による通常収入は、ホームカミングデイを始め卒業・修了生向け活動、会報発行等の通常経費に充当されています。この場をお借りして、東京大学校友会支援基金へのご寄付に感謝申し上げますと共に、今後とも皆様のご支援ご協力をお願い致します。



親善交流会ではソウル大学校卒業生と東大卒業生が同じテーブルを囲み、世代を超えて和やかに会話を楽しんだ。

●『淡青』がお手元に届いた卒業生・修了生の方へ

住所変更、発送停止等のご連絡は以下のメールアドレス宛にお願いいたします。
東京大学校友会 utaa.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp



同期学年会形成

会員同士の交流を促し、また大学と会員とのネットワークを強化するため、同期入学、同期卒業・修了の学年会の形成を支援しています。2023年は柏キャンパスで院1～3年生の約100名が、駒場キ

ャンパスでは学部1年生・院1年生の約80名が、農学部では学部4年と修了2年の約140名が参加しました。また2024年3月には文学部卒業生と修了生を、4月には教育学部進学生と院入学生を対象に

開催を予定しています。今後は卒業・修了後も同期との再会を図れるよう、校友会では新たな仕掛けを考えています。



柏
キャンパス

2023年10月12日
柏キャンパス。

駒場
キャンパス

2023年10月13日
駒場キャンパス。



弥生
キャンパス

2023年12月14日
弥生キャンパス。

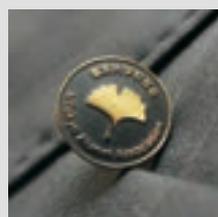
「東京大学校友会支援基金は全世代を支えます」

東京大学校友会では、2017年以降、卒業生有志「東大校友会サポーター」による就活のための面接演習講座などのキャリアサポート、駒場や柏での入学同期生・卒業生の交流イベントなどの在学生支援を行っています。「東京大学校友会支援基金」はこうした校友会活動を支えています。

ご寄付をいただいた方には、税法上の優遇措置（所得控除）、東大校友会バッジの進呈や寄付金額累計に応じた「賛助会員」、「貢献会員」等の称号授与、安田講堂への銘板掲示などを通じて御礼させていただきます。

東大ロゴ入りクリスタルペーパーウェイト

個人からのご寄付につきまして、100万円以上のご寄付の方は、東京大学のロゴと東京大学校友会の名が刻まれたクリスタル製ペーパーウェイトを贈呈。



東大校友会バッジ

個人からのご寄付につきまして、5万円以上のご寄付の方は校友会支援会員とし、銀杏をデザインした特製バッジを贈呈。

校友会支援基金



「東大校友会V会員加入のご案内」

2021年7月に東大校友会の会則が改正され、各会員（卒業生・修了生・在学生・教職員等）から、1回きり1万円の会費を納入願うことになりました。会費納入した団体・個人会員はV会員（Voting Member）と呼ばれます。

個人V会員

- ・秋に開催する代議員会での議決権を有する。
- ・V会員専用のウェブサイトへアクセス可能。



校友会V会員

